
哀変わらず、哀らしく

mine

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

哀変わらず、哀らしく

【Nコード】

N1083Z

【作者名】

mine

【あらすじ】

罪は確かに深い。けれど

「なんで……なんで。どうしてあんな物…作ったんですか!?!いいえ、作れるんですか!?!」

「帝丹小学校1年生 灰原哀を指名手配する。重要参考人として江戸川コナンも聴取を行う。」

逃げられなかったのだろうか。その運命からは…

二人を引き裂く、逃げられない真実。

「…私は…逃げた、だけ…」

「違う！灰原…お前が背負う必要なんか…」

「あなたは犯した罪から逃げ出しているのうのと彼と幸せに暮らしている…私は散々大切な人に迷惑をかけて、結局消してしまった…

…私が一体何を間違えたって言うんですか!？」

支えようとしながらも、苦痛を感じる仲間の声。

「何でそこに拘るんですか!？宮野さんは何も悪くない!」

「どうして…どうして…死んじゃったのっ…?」「探偵が犯罪者を許してどうする』『…か。きつい事言うなあ…ホンマ。」「

「もし、あたしがあの子やったら…泣いて喚いて同じ事言う…んやろな。」

真相を追い掛ける二人。

「哀ちゃん…あの子は一体何を見ているのかしら？小学生に見えるな
いってだけで済まされる問題じゃない……………あの子、何か抱えてる。」

「…たとえどんな道を歩んでも、最後まで着いていきますよ。僕だ
つて、警察官……………いえ、美和子さんを愛する 人間ですから。」

それでもまだ、私は彼を愛してる……………？

「相変わらず……………愛らしいよ…お前の、その……………」
「っ……………バカっ……………っ、っ……………あっ……………」

「っ……っ」

両足が痛む。

ここまで宛も無く歩き続けるのはあれ以来…いや、あの時は行き場があったし、あの時より遙かにずっと逃げています。

『哀ちゃん！あゝそぼっ！』

『灰原さんが……凄く、優しいから……』

『ちゃんと食えよ、灰原。身体に良くねえぞ？』

笑顔が弾けてるあの子達。今はどうなのか分からない……

けれど、私は近付けた。あの子達みたいに笑えるようになった……

そう言ってたわよね？工藤君……

なのに、今は……

『哀ちゃんに……ずっと、元気で居て欲しいから。』

私と彼が、一緒に居る事を…許してくれた、人。

私は…それこそ、あなたと彼を引き離れた元凶なのに……

でも、もう彼女も彼に探させはしないでしょうね。だってこうして…私は…世間に犯罪者として知られてしまったから…

『俺も、愛してる。』

…そんな過去、要らなかった……
私には幸せなんて…得る価値すらない……いいえ、私の幸せは…ず
っと、あの監獄のような場所に居る事だったの。
もう二度と……私には幸せなんかやってこない…もう戻れないし、
もう進めない…

「光なんて…見なければ、良かった…」

0 (後書き)

次話：12/4 12時

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1083z/>

哀変わらず、哀らしく

2011年12月4日00時48分発行